

ファイネス 新聞

農業

令和4（2022）年5月

露地面積が拡大！

- ◆1月の出荷
- ◆椎茸栽培
- ◆3月は夏・秋野菜の準備
- ◆4月は種蒔き・定植・収穫

◆3年目に突入しました！◆



3年目は、色々な種類の野菜の栽培に挑戦しています。畠の数も増え、今年は早速、ジャガイモ、玉ねぎを植えました。とくに玉ねぎは、昨年の2倍の圃場面積で、2種類の品種を栽培しています。早生（わせ）は収穫済みで晩生（おくて）は梅雨入り前に収穫予定です！

◆1月の出荷

1月は、昨年の秋冬に種蒔きをした、白菜、人参、カブ、大根の収穫をして、スーパー・産直市に出荷しました。白菜は学校給食にまとまった数が出荷できるので、産直市などと合わせておよそ900kg出荷しました。



白菜収穫の様子

◆椎茸栽培



椎茸栽培の方法は色々あるみたいですが、なかでも一番簡単に栽培できる方法を選びました。原木に椎茸菌を埋め込んで木陰に立てかけておくだけで、椎茸栽培が可能です。この方法は自家栽培で流行っているようで、ホームセンターでは、すでに椎茸菌を埋め込んでいる原木を販売しています。今回は実験的に、それを購入して、説明書通りに工程を勧めて栽培しています。はたして、1年後？収穫できるでしょうか？？

水に2日間くらい浸して、その後木陰に移動

◆3月は夏・秋野菜の準備



キャベツ、ブロッコリー、ピーマンの育苗

ブロッコリーとピーマン、キャベツの種蒔きは、使われていなかった小屋跡を育苗ハウスに改装して、育ててみました。

ブロッコリーは、230株をセルトレイで育苗し、キャベツは、2品種に挑戦しポットで363株育てています。

ピーマンは発芽適温が他の種と比べ高めなので芽が出るまで時間がかかりましたが、今のところ問題なく育っています。

育苗できると、温度、水の管理は大変ですが、苗代を考えると必要な方法ですね。

◆4月は種蒔き・定植・収穫

4月に入って人参、カブの種蒔きを行いましたが、カブは虫にやられて、葉にポツポツ穴が空いています。一応、成長しそうなのでそのままにしていますが、どうでしょうか・・・。

ジャガイモの定植は、600mほどの畠に、学校給食指定のメークインと、最近人気のある品種のキタアカリを定植しました。現在は芽かきと追肥を済ませて順調に育っているようです。今年も梅雨明けの収穫になりそうですが、梅雨の時期が昨年みたいに大幅に変わると、良いタイミングで収穫できない可能性もあります。

秋植えキャベツは、本来は1月頃に収穫できる予定でしたが、品種選びに失敗してこの時期の収穫になりました。一部、トウ立ちといつて花が咲きそうなものがありましたら、その前にしっかり結球した2kgくらいのものも収穫できましたので、キャベツを350kgほど学校給食や産直市などに出荷しました。



ジャガイモの定植



玉ねぎの収穫



ファーム

写真館

